

令和3年度

6月補正予算(案)の概要



1 補正予算の概要

今回の補正予算は、当初予算編成後の諸事情により、追加で予算措置が必要となつたものや、国や県等に補助申請していたもので新たに事業化が可能となったものなど、早期に対応する必要が生じたものについて補正を行うものです。

主なものでは、新型コロナウイルス感染症対策として、見守りが必要な対象児童への居宅訪問等を支援する経費や、低所得の子育て世帯（ひとり親世帯を除く）に対する特別給付金などを計上しています。その他にも、棚田地域活性化に係る経費などを計上しています。

2 補正予算の規模

● 補正予算額

| 会計名 | 補正前予算額 | 補正予算額 | 補正後予算額 |
|------|------------|-----------|------------|
| 一般会計 | 20,201,493 | 1,110,494 | 21,311,987 |
| 特別会計 | 9,979,579 | | 9,979,579 |
| 合 計 | 30,181,072 | 1,110,494 | 31,291,566 |

(単位:千円)

● 補正予算の財源

| 会計名 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | その他 | 一般財源 | 合計 |
|------|---------|--------|---------|---------|--------|-----------|
| 一般会計 | 316,622 | 27,757 | 230,400 | 484,861 | 50,854 | 1,110,494 |

(単位:千円)

3 主な事業

※上段()書きは補正前「3月補正含む」の額

● 一般会計

■新型コロナウイルス感染症対策事業

| | | |
|--|----------------------------|----------|
| 新規 | 新型コロナウイルス感染症に伴う子どもの見守り強化事業 | 3,872 千円 |
| | ■健康福祉部 子育て支援課 | |
| 目的 | | |
| 新型コロナウイルス感染症のまん延により子どもの見守り機会が減少していることから、児童虐待の早期発見・対応に加え、孤立と貧困に苦しむ子育て家庭を迅速に支援機関へつなげる。 | | |

| | | |
|---|---------------------------|-----------|
| 新規 | 子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外分） | 35,300 千円 |
| | ■健康福祉部 子育て支援課 | |
| 目的 | | |
| 新型コロナウイルス感染症の社会経済活動への影響が長期化する中、低所得の子育て世帯（ひとり親世帯を除く）に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う。 | | |

| | | |
|--|------------------|-----------|
| 拡充 | 成人式開催事業 | (1,832千円) |
| | ■教育委員会 生涯学習・文化財課 | 6,143 千円 |
| 目的 | | |
| 県外からの帰省が多く見込まれる成人式開催に当たり、市内に新型コロナウイルス感染症を持ち込ませないことに加え、成人式出席者やその家族、理美容業界等多くの関係者が安心して式典に臨むことができる体制を整備する。 | | |

新規

宇津賀出張所トイレ改修事業

1,085千円
■油谷支所

目的

宇津賀出張所の日本郵便（株）宇津賀郵便局への機能移転に伴い、地域住民や観光客の便宜を図るとともに、便器を洋式化することで、新型コロナウイルス感染症対策を図る。

事業概要

旧宇津賀出張所のトイレを外部から入れるようにするとともに、便器の洋式化改修工事を行う。

継続

中小企業等事業再構築促進事業

(10,000千円)
80,000千円 ■ 経済観光部 産業戦略課

国の事業を活用し、新分野展開や業態転換、事業・業種転換等の取組に係る経費について、市で嵩上げ補助（対象経費の1/6、上限1,500万円）する。

継続

がんばる中小事業者応援給付金

(45,033千円)
36,027千円 ■ 経済観光部 産業戦略課

市内事業者の事業継続と雇用の維持を図るために、令和2年の事業売上げが令和元年と比較して20%以上減少している全ての市内事業者に15万円（2事業所以上は30万円まで）を支給する。

継続

コロナに負けない農業経営実践加速事業

(37,594千円)
33,293千円 ■ 経済観光部 農林水産課

新型コロナウイルス感染症対策を行うことで新たに発生する人手不足等の解消を目指す「コロナ対応経営強化プラン」の作成を支援するほか、プランに基づく省人化や接触機会減少に向けたスマート農機等の導入を支援する。

■他の主な事業

拡充

美しい農村再生支援事業

(5,448千円)

5,000千円

■ 経済観光部 農林水産課

目的

指定棚田地域2か所（東後畠・本郷）をモデル地区として地域の振興策を展開し、市内全域に点在する棚田地域（中山間地域）の活性化を図る。

事業概要

指定棚田地域で生産される米や米粉等の農産物について、市場調査やテストマーケティング等によりマッチングを図るとともに、マーケティング戦略を立案し、消費者ニーズに即した体制を構築する。また、SNS等の活用により棚田地域の魅力を効果的に広く情報発信する。

新規

新規就業者等産地拡大促進事業

7,784 千円

■ 経済観光部 農林水産課

目的

農業者の減少や高齢化が進む中、新たな人材の確保・育成と生産拡大の取組を一体的に推進できる体制を整備し、地域農業の継続的な発展を図る。

事業概要

市が中心となって策定する「産地パッケージ計画」に基づき、新規就業者を受け入れる農業団体に対し、生産力強化のための農機等の導入を支援する。

・補助率 市1/4（上限100万円）、県1/3

継続

光ファイバー網整備事業

(870,315千円)

373,276 千円

■ 企画総務部 企画政策課

目的

本市ケーブルテレビ放送施設について、光ファイバー網を全域に整備し、通信速度の高速化・伝送路の広域化を進めることにより、都市部との情報格差を解消し、ＩＣＴ（情報通信技術）の活用促進を図る。

事業概要

旧長門地区の光ファイバー網整備を促進することにより、市内全域のFTTH化を完了させる。

新規

コミュニティ助成事業

4,400千円 ■ 市民生活部 市民活動推進課

(一財)自治総合センターの助成事業を活用して、地域コミュニティ活動の促進を図る備品整備に対して助成を行う。

新規

地域防災組織育成助成事業

2,000千円 ■ 企画総務部 防災危機管理課

(一財)自治総合センターの助成事業を活用して、自主防災活動に必要な防災資器材等の整備に対して助成を行う。

新規

市道ハツ面江良線改良事業

22,500千円 ■ 建設部 都市建設課

幅員狭小による離合困難箇所を解消するため、社会資本整備総合交付金を活用し、道路改良を行う。

新規

公共施設維持補修等基金積立金

397,268千円 ■ 企画総務部 監理管財課

庁舎建設基金の残額について、公共施設等総合管理計画に基づき、今後公有財産として管理する建物の維持補修等に必要な財源として有効活用することとし、新たに創設する公共施設維持補修等基金に積み立てる。

新規

環境整備協力費基金積立金

6,009千円 ■ 企画総務部 企画政策課

令和2年度環境整備協力費（ボートレースチケットショップながと売上額×1%）について、環境整備協力費基金に積み立てる。

継続

減債基金積立金

81,143千円 ■ 企画総務部 財政課

庁舎建設基金の残額について、一部を減債基金に積み立てる。